

トレーニングモジュール III

Mandrake Linux のインストール

1. はじめに

本ドキュメントでは、OS として Mandrake Linux (Version 9.1) ディストリビューションを用いました。また、Web サーバは Apache (Version 2.0) を用いました。Mandrake Linux, RPM ベースのディストリビューションはインストールやメンテナンスが簡単で、適切で標準的なインストール方法が採用されています。マップサーバツールキットに必要ないくつかの追加パッケージとライブラリ（例えば、libjpeg, libtiff, libwww など）は、標準では自動的にインストールされません。そこで、これらの追加パッケージとライブラリを自動的にインストールできるスクリプトを準備しました。PHP（PHP ハイパーテキストプロセッサ）パッケージは、PHP を用いたマップサーバ C API へアクセスする PHP/MapScript を容易にするために CGI として設定される必要があります。これに関しては、Web サーバの設定の章で示しました。

Mandrake Linux 9.1 は、必要に応じたいろいろな方法でインストールができます。最も一般的かつ推奨の方法はつぎの 2 つがあります。

- インストール CD から直接起動（ブート），あるいは，
- CD から起動できない場合は，起動フロッピーを作成する。

CD ベースの標準的なインストールに加えて，いくつかの他の方法も利用可能です。Mandrake Linux 9.1 のインストールのすべてをここで書くのは，本トレーニングドキュメントの範囲を超えるので省略します。

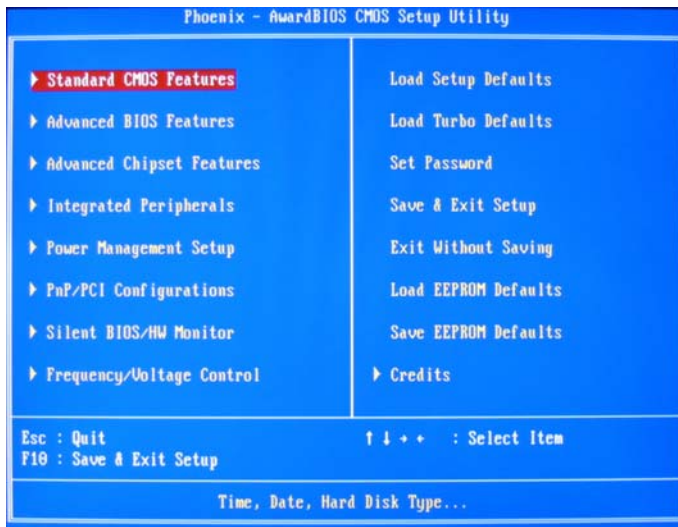
2. 目的

このトレーニングモジュールの目的を示します。

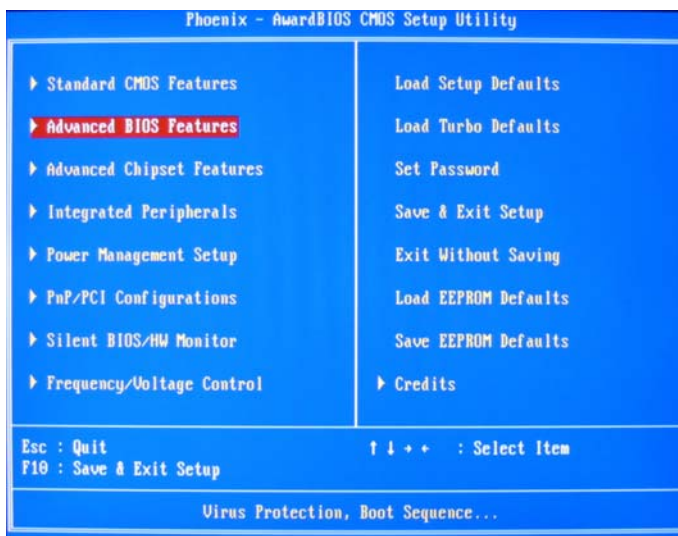
- Mandrake Linux OS をシステムにインストールする。
- システムの設定。

3. 手順

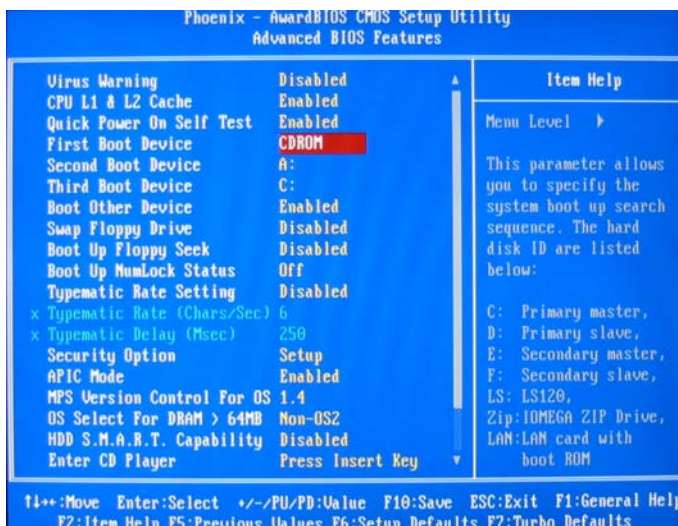
Mandrake Linux OS をユーザーのコンピュータにインストールし，設定する基本作業をつぎに示します。



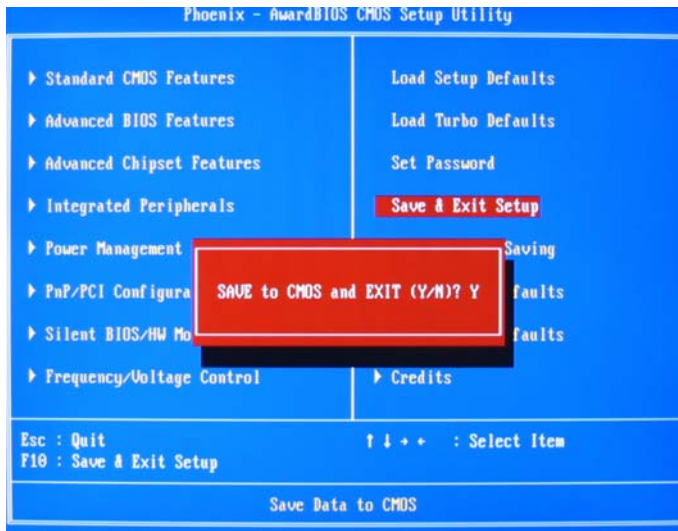
CD-ROM から Mandrake Linux 9.1 をインストールする場合は、コンピュータを CD ドライブからブートするように設定する必要があります。そのためには BIOS の設定を変更しなければなりません（メニュー例を左に示す）。BIOS のセットアップメニューはコンピュータにより異なりますが電源投入直後“Delete”キーなどを押すとなどして起動します。フロッピーで起動する場合は、CD-ROM の中にある説明に従ってください。



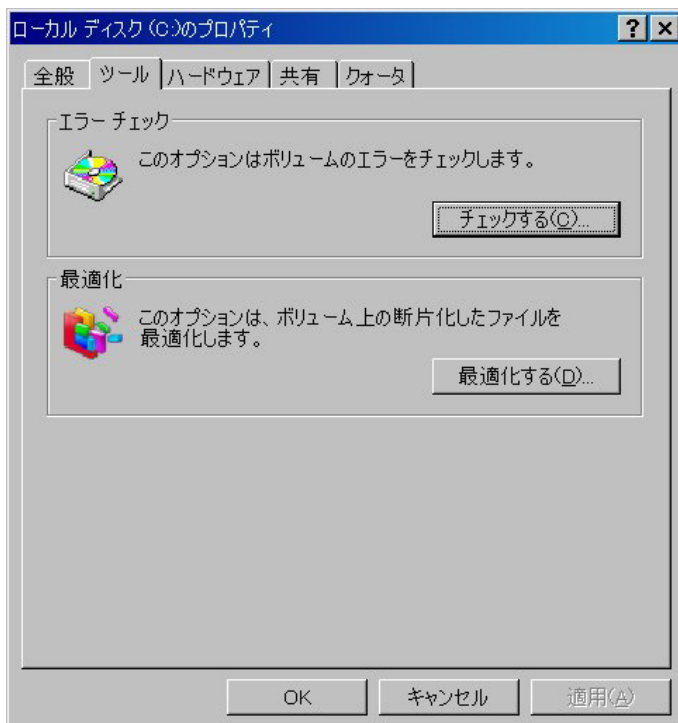
BIOS セットアップメニューから左に示す“Advanced Setup”を選択します。



“Advanced Setup”のスクリーンで最初に起動するデバイス（First Boot Device）を CDROM とします。



現在の BIOS の設定をセーブし、セットアップメニューを終了します。

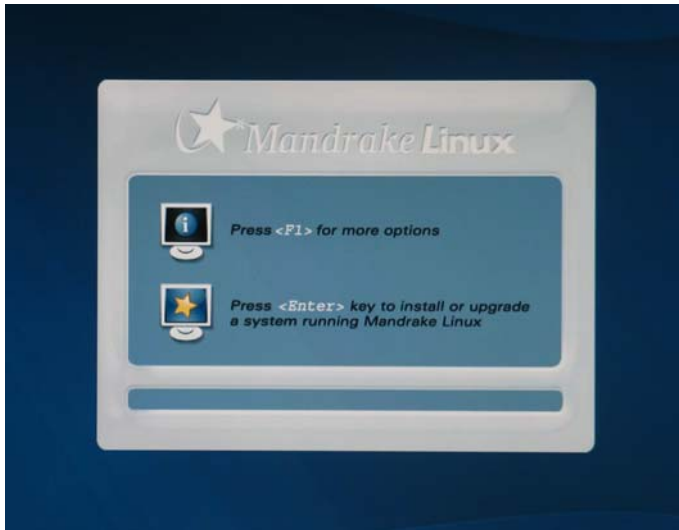


すでに MS-Windows を含むハードドライブに Mandrake Linux をインストールするためには、Linux のための領域を確保するために既存の Windows パーティションのサイズを変更する必要があります。この作業はインストールの中で行うことができます。

注意!! Mandrake Linux をインストールする前に、Windows で、必ずハードディスクの最適化 (Defragment) とエラーチェック (ScanDisk) をして下さい。また、Windows の失われては困るデータは、必ずバックアップをしておいて下さい。

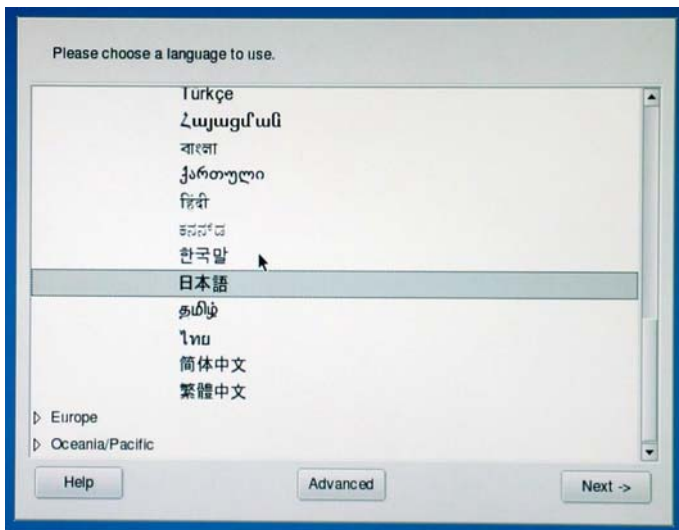
ここでの Mandrake Linux OS のインストールに関する説明は、既存の MS-Windows のパーティション (C: ドライブ) 上にインストールすることを前提としています。Mandrake Linux OS は既存の Windows のあるハードディスクをリサイズせずに、他の新しいハードディスクにインストールすることもできます (こちらの方を推奨します)。Mandrake Linux は MS-Windows および他の OS と同時に存在できます。コンピュータ起動時に、ブートローダーで OS を選択します。また、Mandrake Linux のみの OS 設定も可能です。

BIOS のセットアップを変更後、Mandrake CD-ROM Disk 1 を CD-ROM ドライブに挿入し、コンピュータを再起動します。コンピュータは CD-ROM から起動し、つぎに示すグラフィカルインストールインストラクションが表示されます。

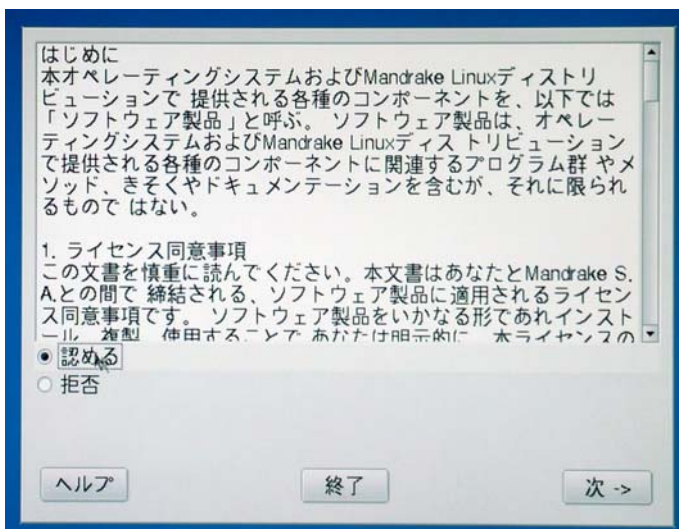


ようこそ Mandrake Linux 9.1

標準的インストールを始めるには、**Enter**キーを押します。**F1**キーを押すと、ヘルプ画面が出てきます。これは、標準インストールで出てくる可能性のある問題に対応するための追加オプションが示されています。

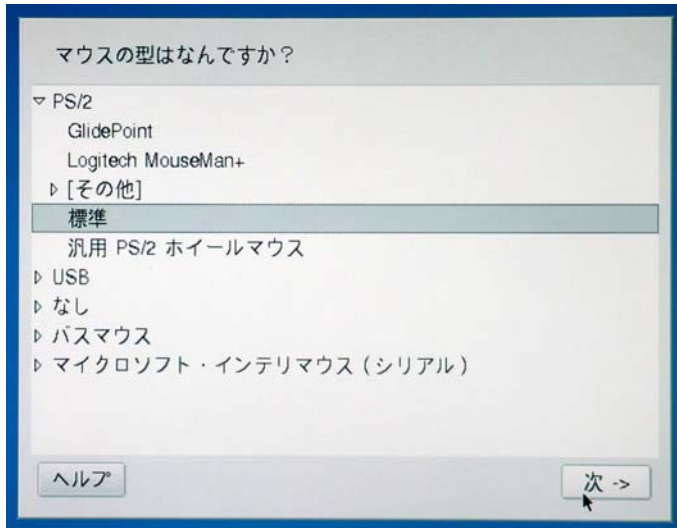


最初の作業として、インストール時、および Linux システムの優先する言語を選びます。また、**Advanced** ボタンを押すと Linux システムに言語を追加することができます。



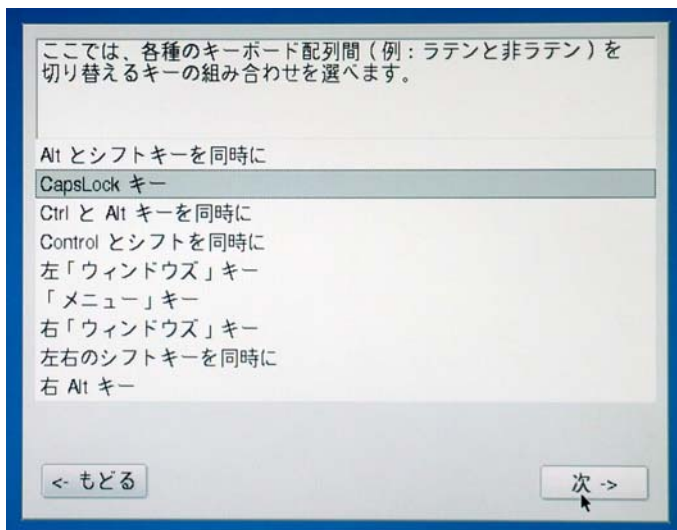
使用許諾契約書はよく読んで同意（**認める**チェック）してください。

本質的に Mandrake Linux は個別のライセンスをもつ多くのアプリケーションから構成されています。注意してください。

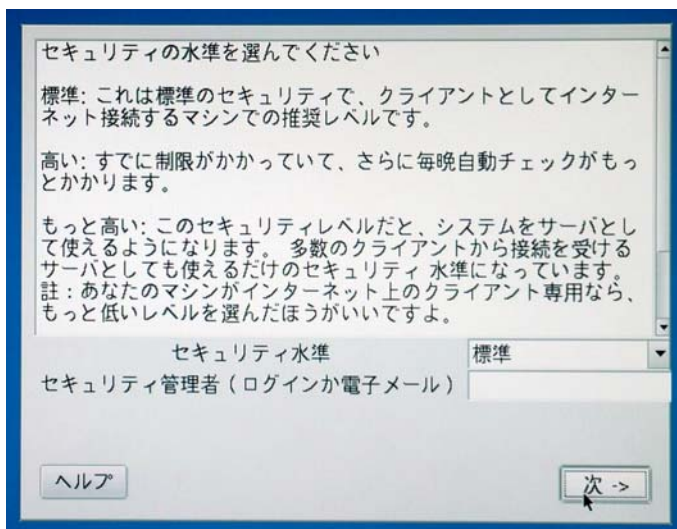


マウス種類を選択します。

デフォルト以外のマウスを選択した場合はテストスクリーンが表示されますので、マウスが正確に動作するように設定してください。

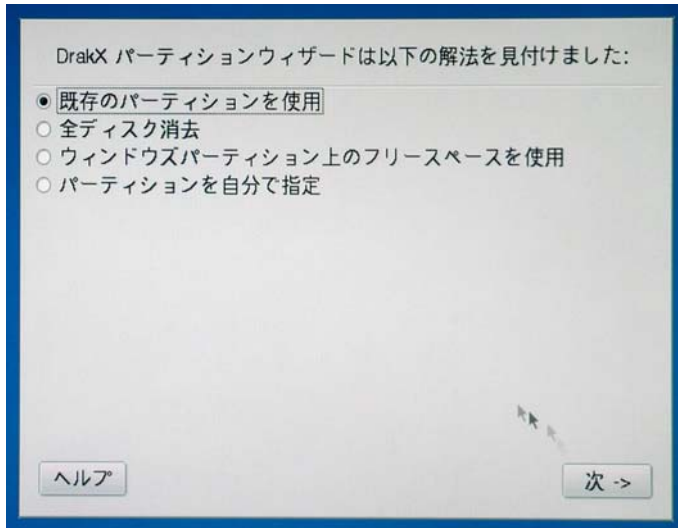


ラテンと非ラテン文字を切り替えるためのキーボードの設定を選択します。



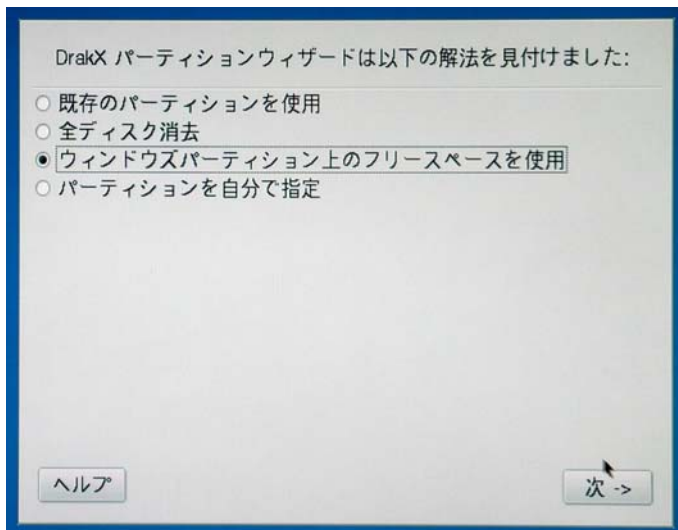
必要に応じてセキュリティレベルを選択します。

マシンで重要なデータを取り扱う場合や、直接インターネットに接続する場合は高めの設定にしておくほうが良いです。
もし、何を選んでよいかわからなければ**標準**に設定してください。

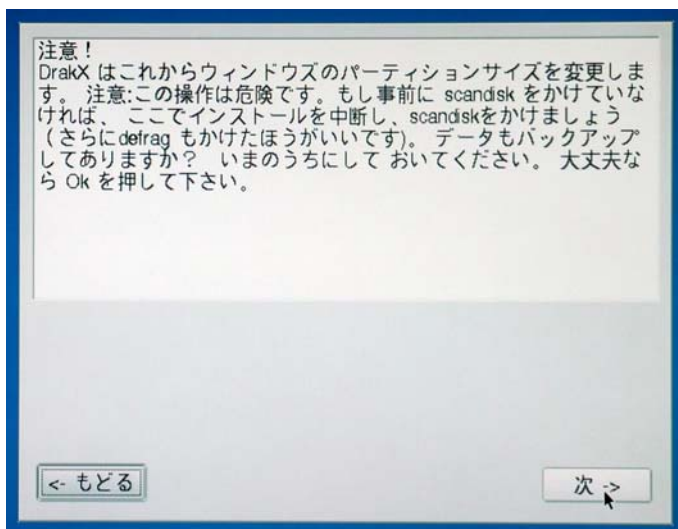


Mandrake Linux をインストールする場所を DrakX パーティションウィザードが表示しますので、選択します。

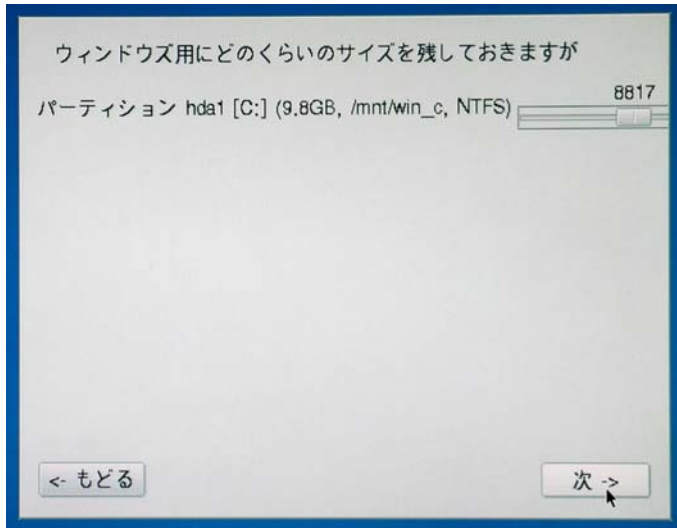
最も簡単な選択肢は、**全ディスク消去**ですが、これを選択するとすべてのディスク内容を消去してしまいます。この場合は **Windows** も消えてしまいますので注意して下さい。



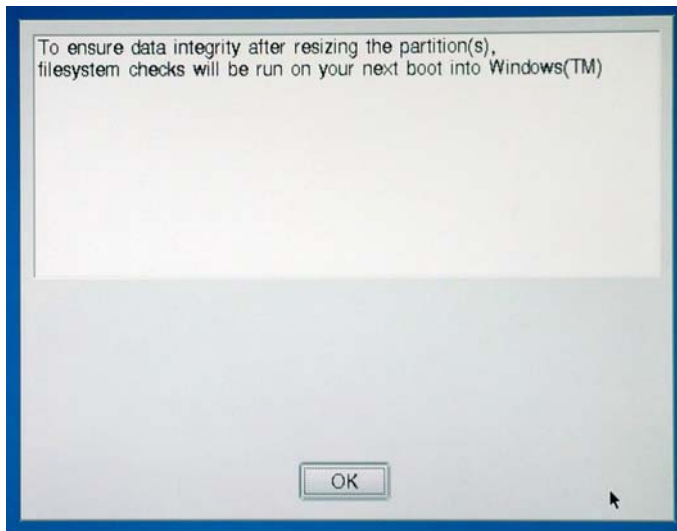
Windows のパーティションのフリースペースを自動的にリサイズして使うのも1つの手です。これは **Windows** が、ハードディスクを1つの大きなパーティションとして設定されている場合には便利です。もし、ディスクをすでに複数のパーティションに設定していたり、複数のハードディスクを持つ場合は、既存のパーティションを使用かパーティションを自分で指定を選択し作成してください。こちらの方が安全です。



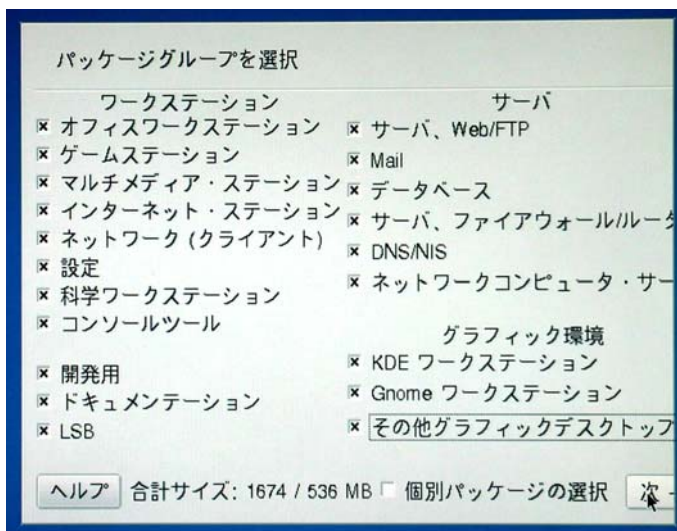
Windows のパーティションをリサイズする際には、ハードディスクの最適化とエラーチェックをしておいて下さい。また、作業を進める前に失ったら困るデータのバックアップをしておいて下さい。



Windows パーティションのための大きさを、左のようにスライダをドラッグすることにより決めます。Linux 用のパーティションは残りのフリースペースに作成されます。

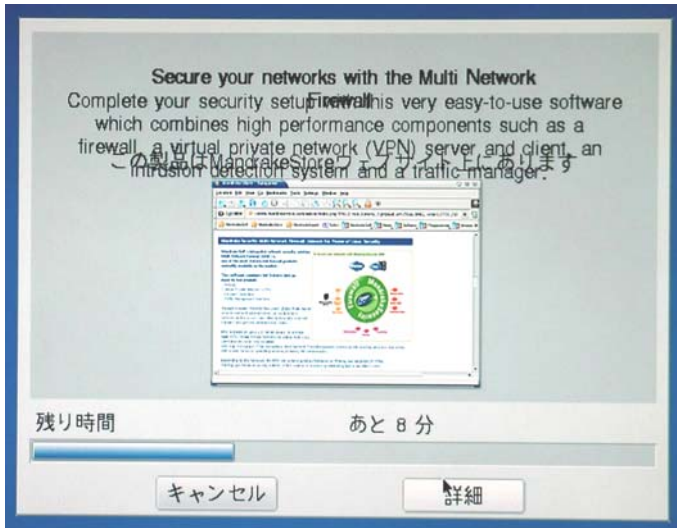


パーティションのサイズを変えた場合、つぎに Windows を起動した際に、ファイルシステムのチェックがされます。
OKを押して下さい。

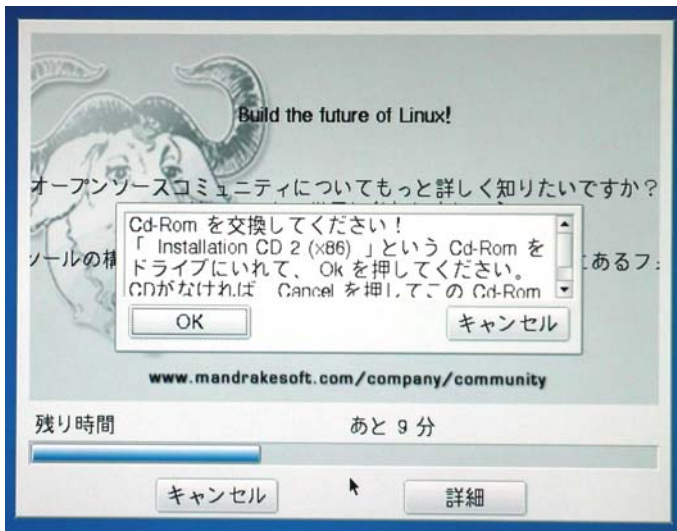


ソフトウェアパッケージグループを選択します。

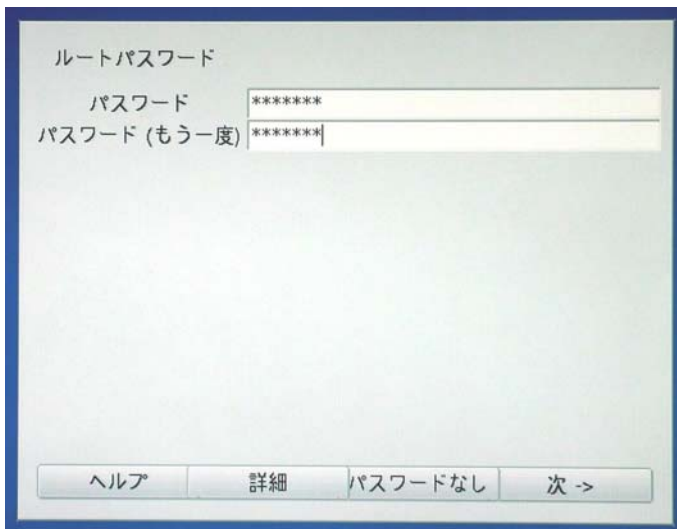
マップサーバーのためには Web サーバーとしてインストールされている必要があります。もし、どのパッケージをインストールして良いかわからなければ **ヘルプ** ボタンを押して下さい。



インストールが自動的に進みます（左の様に日本語の場合画面が乱れて表示される場合があります）。




通常、Mandrake Linux 9.1 は複数の CD-ROM で構成されます。もし、インストーラーが左の様に CD-ROM の交換を要求したら、指示された CD-ROM に交換して、**OK** ボタンを押して下さい。



ソフトウェアパッケージのインストールが終了したら、**root**（ルート）のパスワードを設定します。コンピュータをインターネットに接続する場合は、特に安全なパスワードを設定して下さい。

ユーザ名を入力して下さい

実際の氏名	grass
ユーザ名	grass
パスワード	*****
パスワード (もう一度)	*****

アイコン 

ヘルプ 詳細 受け付ける 次 ->

ここでユーザーのアカウントを設定します。後述する種々のアプリケーションのために、**grass** というアカウントを作成してください。なお、パスワードは自由ですが、安全なパスワードを設定して下さい。

I can set up your computer to automatically log on one user.

Do you want to use this feature? ☐

使うウィンドウマネージャを選んで下さい: KDE

次 ->

Mandrake Linux 9.1 では、シングルユーザー自動ログインの設定ができますが、ここでは設定しないように、チェックをはずして下さい。

ブートローダをどこにインストールしますか？

☒ ドライブの最初のセクタ (MBR)

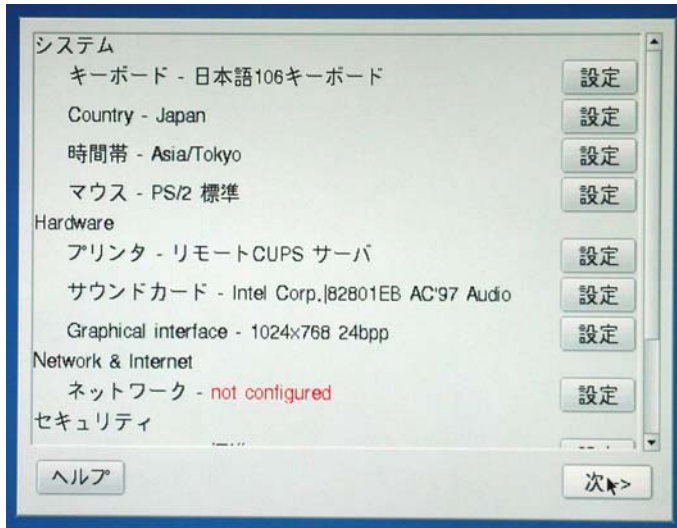
☐ First sector of the root partition

☐ On Floppy

☐ スキップ

ヘルプ 次 ->

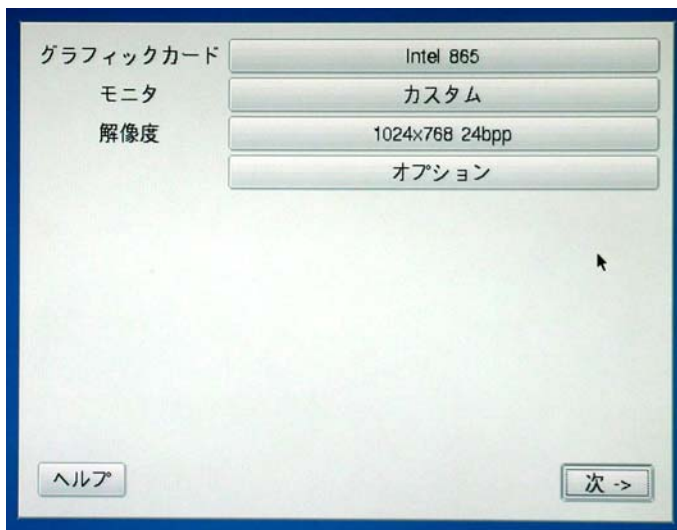
コンピュータ起動時に OS を選択するブートローダーの書き込み場所を選択します。一般的には、**ドライブの最初のセクタ (MBR)** です。詳細はヘルプを読んでみてください。



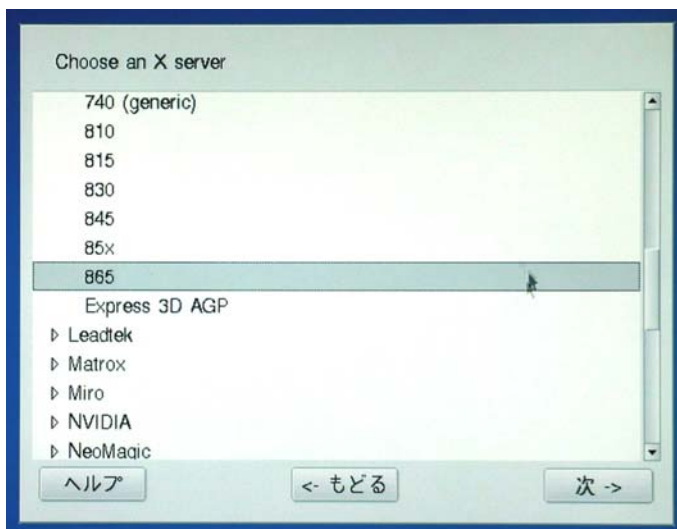
システムの各種設定を行う画面です。必要に応じて設定ボタンを押して設定して下さい。

マップサーバーのためにはネットワークの設定（コンピュータ名、ドメイン名、IP アドレスなど）を正しく行ってください。

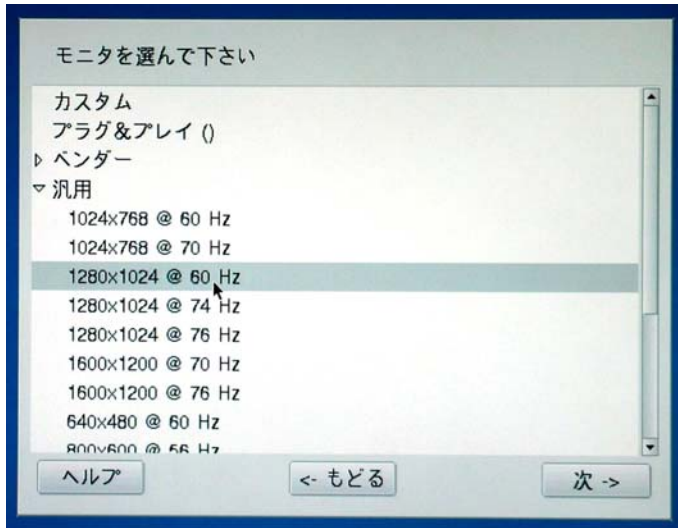
ここでは Graphical interface の設定例を示します。設定ボタンを押すとつぎの画面が表示されます。



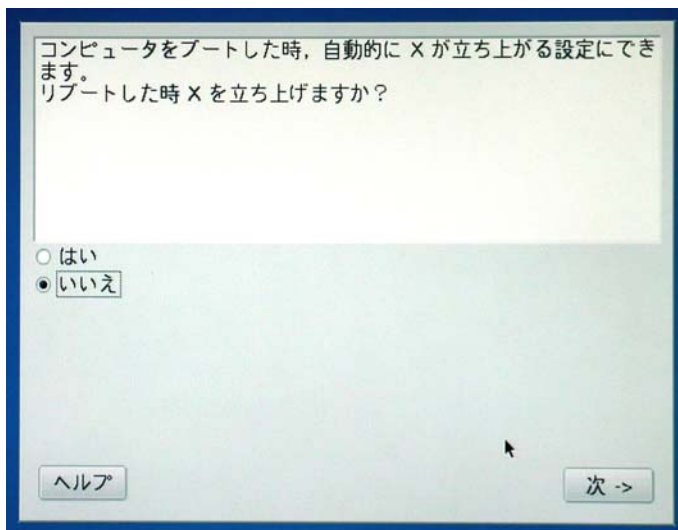
現時点で自動的に設定されている情報が表示されています。グラフィックスカードは Intel865 になっています。変更する必要がある場合は、Intel685 のボタンを押します。



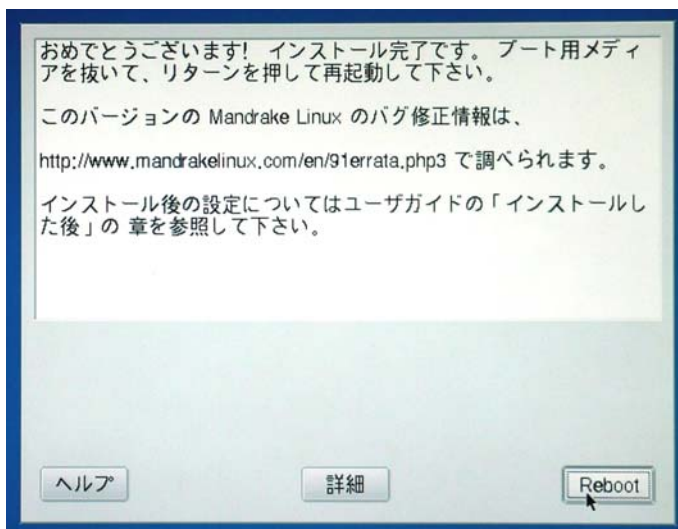
自動的に設定されたものが間違っている場合は、左の中から選択します。



同様にモニターのボタンを押すとモニターの一覧が表示されますので、この中から正しいモニターを選択してください。



Mandrake Linux システムを起動した際に、X ウィンドウのシステムが自動的に立ち上がるかどうかを設定します。root のユーザーは X ウィンドウではログインできないので、いいえを選択します。



システムのインストールが完了しました。再起動するには **Reboot** ボタンを押してください。

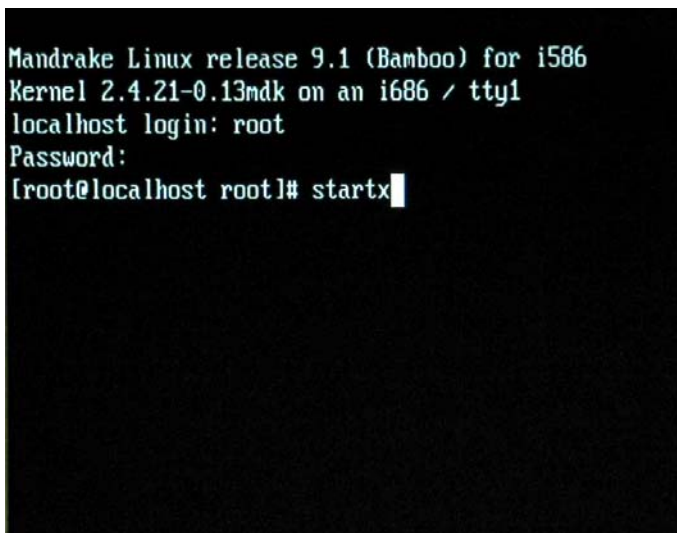
コンピュータを再起動した後で、再度 BIOS セットアップでブートローダーを指定したもの（この例では、ハードディスク）を最初に起動するデバイス（First Boot Device）に指定して下さい。なお、コンピュータによりこの設定は、必要ない場合があります。



コンピュータを再起動すると、左の画面のようなブートローダーメニューが表示されます。

Linux を起動するには、linux を、MS-Windows を始動させるためには windows を選択して下さい。

ここでは確認のために linux を選択して下さい。



Mandrake Linux OS で起動すると、左の様にログインプロンプトが出てきます。ここでは、root でログインしてみます。

login : root

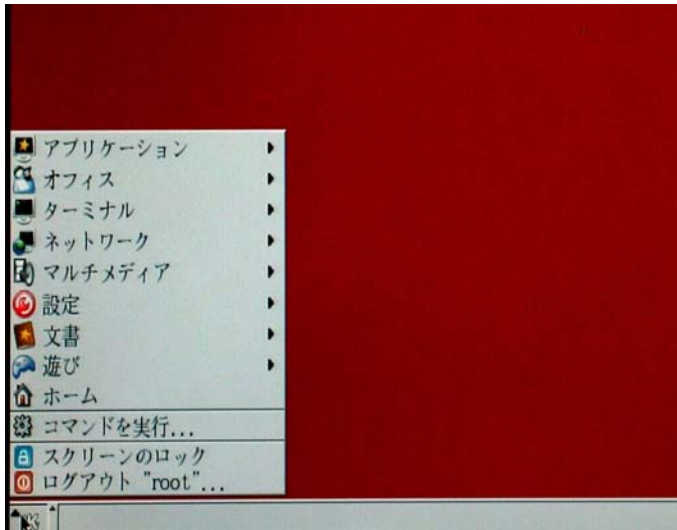
Password : インストール時に設定したパスワード


を入力します。正常にログインできたならば、左のようなプロンプトが表示されます。

X ウィンドウを起動するために startx と入力します。



左に示した KDE グラフィカルデスクトップが起動します。種々のツールが準備されていきます。



KDE 正しく動作していることを確認後，KDM メニューボタンを押して，そのからログアウトを選択し，ログアウトしてください。

```
Module Loader present
Markers: (--) probed, (**) from config file, (==) default,
        (++) from command line, (!!) notice, (II) informational,
        (WW) warning, (EE) error, (NI) not implemented, (U) unknown
(==) Log file: "/var/log/XFree86.0.log", Time: Thu B
(==) Using config file: "/etc/X11/XF86Config-4"
Using vt 7
The XKEYBOARD keymap compiler (xkbcomp) reports:
> Error:                Can't find file "pc/jp" for symbol
>                        Exiting
>                        Abandoning symbols file "default"
Errors from xkbcomp are not fatal to the X server

waiting for X server to shut down

[root@localhost root]# halt
```

KDE デスクトップをログアウトすると左の画面にもどります。
Linux システムを停止するには，halt コマンドを入力してください。
システムを停止できるのは，root です。他のユーザでログインした場合は，一度 exit し，再度，root でログインしたのちに，halt して下さい。

4. まとめ

このトレーニングモジュールでは，Mandrake Linux Version 9.1 OS をインストールし，設定しました。